

地域再生計画（地方創生汚水処理施設整備推進交付金）中間評価調査

都道府県名	山口県	事業実施主体	山口県、岩国市		地域再生計画名	「錦帯橋と共に住み続けたいまちいわくに」再生計画					
計画期間	令和２年度～令和６年度		評価責任者	岩国市建設部長 村重 総一							

①地域再生計画に記載した数値目標の実現状況	指標		基準値		中間目標値		最終目標値		中間評価	達成状況		中間目標値の実現状況に関する評価
			基準年度		年度	中間実績		基準年度				
	指標１	人口減少の抑制	134,197人	H30	128,200人	R４	127,543人	126,000人	R６	△	指標総数 達成数	目標値を若干下回っている。引き続き下水道施設等の整備を行うことで住環境を整えていく。
	指標２	交付金対象地域における汚水処理人口普及率の向上	77.6%	H30	81.1%	R４	83.4%	84.0%	R６	○	31	中間目標値を上回っている。引き続き公共下水道及び浄化槽を一体的に整備していく。
指標３	錦帯橋入橋者数の増加	583,992人	H30	614,000人	R４	443,186人	620,000人	R６	△		コロナ禍により目標値を下回っている。引き続き下水道施設等の整備を行うことで、入橋者数の増加につなげる環境整備に取り組んでいく。	

②事業の進捗状況	事業名	整備量（その他の事業では取組内容）			事業の進捗状況に関する評価
		計画	中間年度（R４）	最終実績見込み	
特別措置を適用して行う事業	公共下水道（岩国一丁目）	3,628m 真空ステーション一式	2,272m	3,628m 真空ステーション一式	当初計画に対して、路線延長から見る進捗率は、幹線・枝線を含めて約63%である。しかし、真空式による下水道整備であるため、世界的な半導体不足による電気関係機器・部材の納期遅延により機器製作の遅れが生じ供用開始には至っていない。引き続き供用開始に向け事業を実施していく必要がある。
	個人設置型浄化槽	775基	456基	775基	僅かに目標値に達成していないが、令和5年度から浄化槽設置に対する上乗せ補助を開始したことにより、今後は設置件数が増加すると見込んでいる。
	市町村設置型浄化槽	25基	10基	25基	目標値を若干下回っている。引き続き衛生的で良好な生活環境のため、合併浄化槽の整備を進める。
その他の事業	公共下水道整備事業	下水道未普及対策事業			R4年度末時点での岩国市の下水道普及率は36.8%であり、県内平均値を下回っている。今後も下水道の未普及解消を目指し、公共下水道の整備を進める。
	水洗便所改造資金融資あっせん及び利子補給事業	融資あっせん及び利子補給			くみ取り便所を水洗便所に改造する場合や、浄化槽を撤去して下水道管に接続する際に要する資金の融資あっせん、その融資を行う金融機関への利子を一部補給を行っている。引き続き、同制度により経済的負担をサポートすることで、より衛生的で良好な生活環境の構築を図る。
	街なみ環境整備事業	道路美装化、街路灯設置、修景補助等			城下町地区の修景補助を継続して行い、R4年度は横山地区における街路灯設置や、岩国地区において景観重要建造物の買収を行った。今年度は横山地区の道路美装化工事等を実施予定であり、今後も歴史・風土の調和した良好な街並み環境整備を図る。
	駐車場整備事業	実施設計、請負工事発注			R3年度からR4年度にかけて実施設計を行い、R4年度から急傾斜地の法面工事を実施している。今年度も引き続き工事の進行に努め、円滑な駐車場整備を図る。
	錦帯橋資料館整備事業（仮）	錦帯橋や岩国城下町のビジターセンターの整備			R2年度からR4年度にかけて基本計画を策定した。R5年度からR6年度に設計を、R7年度からR9年度に整備工事を実施する予定。
	錦帯橋世界遺産推進事業	錦帯橋の世界文化遺産登録に向けた取組の推進			世界遺産暫定一覧表記載資産が少なくなる中、記載を目指し、錦帯橋のOVU（普遍的価値）や真実性などの価値について取りまとめている。
計画外で独自に実施した事業					

③評価方法	庁内の事業担当部署による評価会議を行い、学識経験者（環境カウンセラー 藤野完二氏）の意見を踏まえ、指標の達成状況や今後の計画・事業の進め方について評価・検討を行った。		
④中間評価の公表方法	岩国市下水道課のＨＰに記載		
⑤計画全体の総合評価	本地域再生計画は、公共下水道及び浄化槽を一体的に整備することにより、衛生的で良好な生活環境の構築し、錦帯橋を核とした観光を中心とする産業振興と交流人口の拡大を図ることより、地域全体としてまちの活力を維持し、移住・定住促進を目指すことを目的としている。指標１及び指標３については、中間目標値を下回っているが、いずれも最終目標値を達成できるよう、引き続き地域再生計画の事業展開を図っていく。		
⑥今後の方針等	中間評価結果の反映状況		有りの場合その具体的内容
	地域再生計画の見直し（有・無）		
	令和〇年度予算要望額への反映（有・無） 有りの場合の増減額 千円		
⑦今後の方針等に対する対応	汚水処理関連事業や観光交流関連事業の展開も合わせ、「錦帯橋と共に住み続けたいまち いわくに」再生計画を達成するため、今後も引き続き事業を実施していく。		